



2015年11月10日

渋谷駅を便利に！

主要な乗換え経路である「出入口14番」の動線を改良します。

—設備の充実と係員のおもてなしにより、渋谷駅のバリアフリーにも積極的に取り組みます—

東京急行電鉄株式会社

東京地下鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)と東京地下鉄株式会社(以下、東京メトロ)は、渋谷駅をご利用のすべてのお客さまが便利で快適にご利用いただけるよう、渋谷駅の更なるバリアフリー化の推進に向けた検討を進めています。

このたび、東横線・副都心線渋谷駅とJR渋谷駅との主要な乗換え経路となっている出入口14番において、エスカレーターの増設などの改良を実施し、2017年夏より、仮設出入口として使用開始予定といたします。

渋谷駅周辺においては、現在、東急電鉄、東京メトロ、東日本旅客鉄道株式会社(以下、JR東日本)の3社が共同で進めている渋谷駅街区開発計画において、2019年度には、現在の出入口14番位置にエスカレーターの増備やエレベーターを新設したアーバン・コア(※)の整備を行い、地下2階の東横線・副都心線コンコースから、1階JR線改札と3階JR線・銀座線改札を縦につなぐ動線の改良を予定しています。

現在の出入口14番は、渋谷駅街区開発計画の工事や地中施設物の制約により、エスカレーターが1基のみのため、時間帯別で上下方向を切り替えて運用し、地下3階から地上に至るまでに複数回の折り返しが存在します。

このたび、駅街区開発計画の工事方法等を検討・工夫するとともに、JR渋谷駅改良事業を進めているJR東日本と協力しながら、新設の出入口14番を現在の出入口14番に隣接する位置に移設・改良します。これにより、完成形となる2019年度のアーバン・コアの整備を待たずに、エスカレーターの増設を行い、上下方向別のエスカレーターを終日利用することが可能となります。

また、新たに移設・改良する出入口14番は、地下3階と地上を直線で結ぶ仮設の出入口となります。これにより、通路の距離が短縮され、JR線との乗換え利便性が向上します。

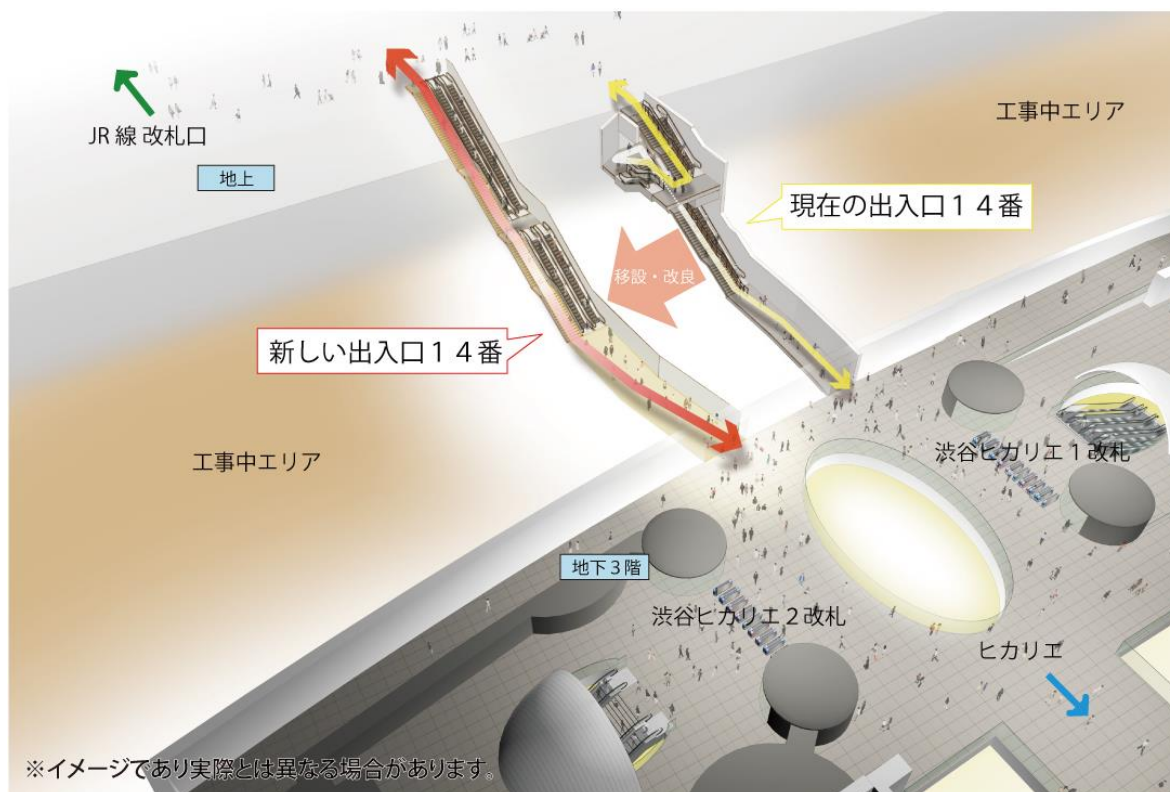
このほかにも、すべてのお客さまに快適に利用していただける駅を目指して、現在、手荷物の運搬や車いすご利用のお客さまの介助など、バリアフリー対応に関する人的サービスを実施しており、今後、他の出入口においても、早期にエスカレーターやエレベーターの増設やサービスの拡充など、設備、サービス共に充実した総合的なバリアフリー化を目指し、工事期間中においてもひとつひとつ更なる利便性向上に向けて積極的に取り組んでいきます。

今後も渋谷駅の快適性を向上させるため、動線改善やバリアフリーに積極的に取り組んでいきます。具体的な取り組み内容については、適宜お知らせします。

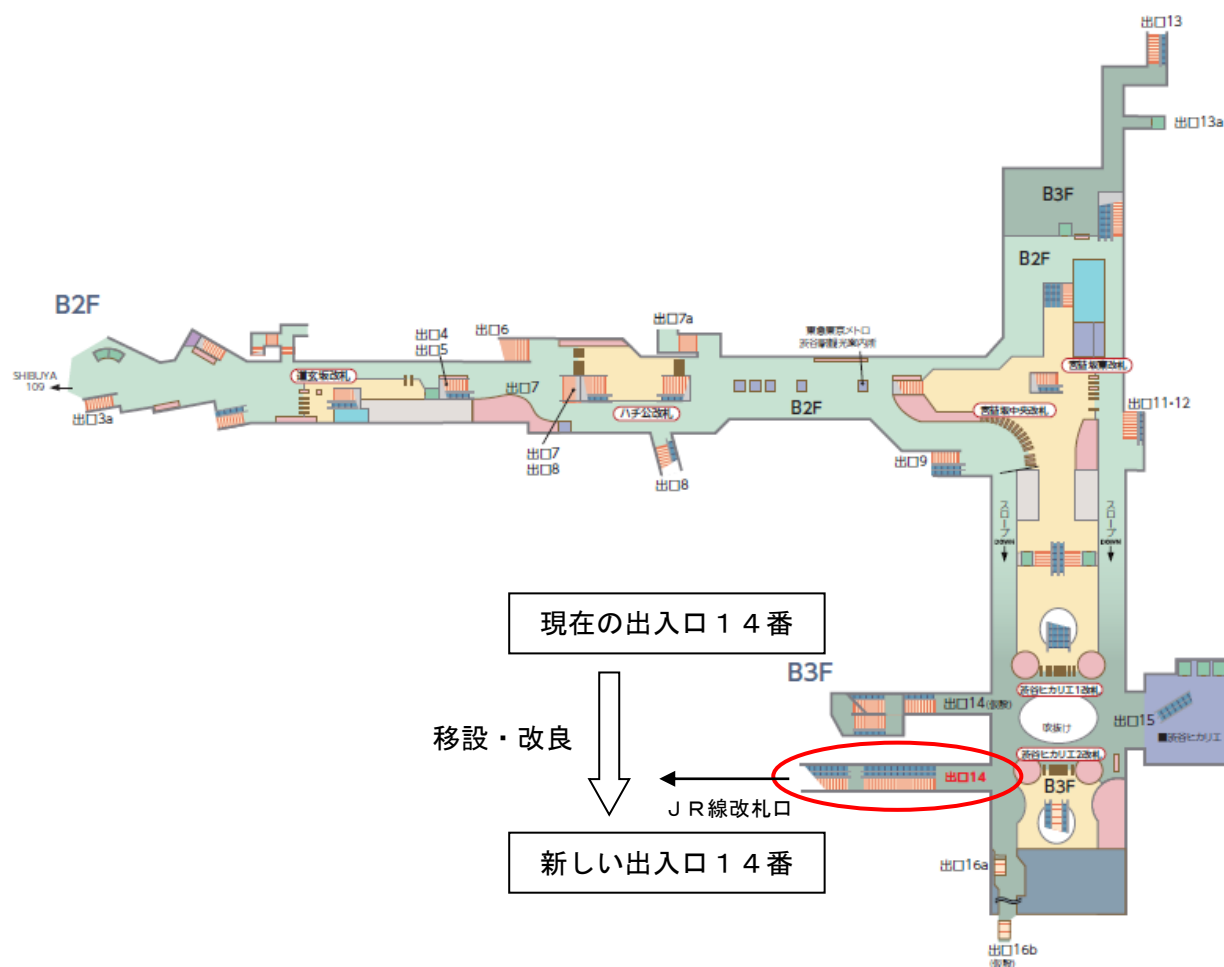
(※)アーバン・コア :エレベーターやエスカレーターにより多層な都市基盤を上下に結び、地下やデッキから地上に人々を誘導する、街に開かれた縦軸空間

以 上

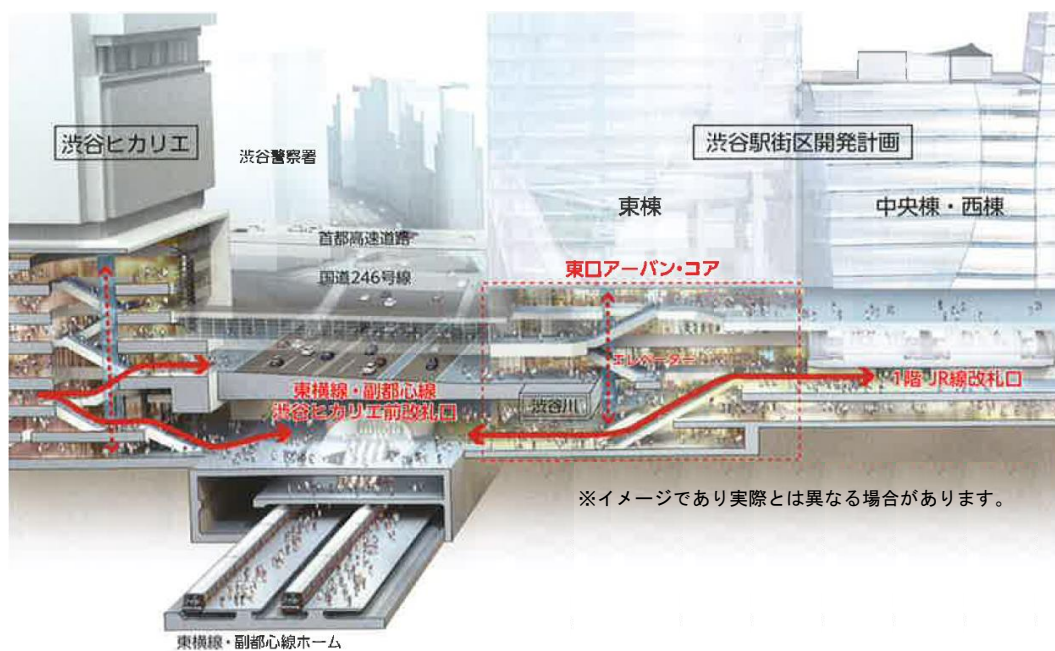
【別 紙】



新しい出入口14番のイメージ図



渋谷駅構内図



渋谷ヒカリエ前入口 将来イメージ図